



かみのかわ

議会だより

No.187

令和4年11月



フェンシングで健闘された栃木県選手団の皆さん

目次

- 9月定例会議決事項 P2~3
- 補正予算 P4~5
- 決算認定 P6
- 常任委員会審査結果報告 P7
- 討論・議員派遣 P8
- 審議結果一覧 P9
- 決算特別委員会審査結果報告 P10~11
- 一般質問 P12~17
- 【特集】かみたん教えて!議会のおしごと P18



令和4年 第4回 町議会定例会

令和4年第4回町議会定例会が9月1日～13日の13日間の会期で開催され、人事、条例、補正予算等に関する議案について審議を行いました。

※採決の結果については、一覧を9ページに掲載しています。

このようなことを審議しました

同意

◆報告第31号

教育委員会教育長の任命につき同意を求めるところについて

11月9日をもって任期満了となる教育委員会教育長の氷室清氏（大字東夢沼）を再任することに同意しました。

◆報告第32号

教育委員会委員の任命につき同意を求めるところについて

9月30日をもって任期満了となる教育委員会委員の清水智生氏（大字東汗）を再任することに同意しました。

条例制定等

◆議案第33号

上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

公職選挙法施行令の改正により国政選挙の基準の限度額が引き上げられたことに伴い、改正するものです。

◆議案第34号

上三川町職員の育児休業等に関する条例及び上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について

国家公務員に係る育児参加のための休暇対象期間の拡大や、非常勤職員に係る子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件緩和等の措置が10月1日から適用されることに伴い、改正するものです。

◆議案第35号

上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について

令和5年4月より、入院時に要する食事療養費を助成対象外とすることに伴い、改正するものです。



審議結果を報告する
海老原産業厚生常任委員長



審議結果を報告する
小川総務文教常任委員長

報告

◆報告第7号

令和3年度健全化判断比率及び
資金不足比率の報告について

監査委員の審査意見書を付して、
令和3年度の財政指標が報告され
ました。

◆報告第8号

公益財団法人上三川町農業公社
の経営状況について

令和3年度の事業報告、決算及
び令和4年度の事業計画、予算が
報告されました。



健全化判断比率と資金不足比率の公表

健全化判断比率と公営企業会計の資金不足比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、前年度決算に基づく監査委員の審査に付したうえで、議会に報告し公表しなくてはならないとされています。

指 標	内 容	比率推移		備 考	
		令和3年度	令和2年度		
健全化判断比率	実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合	—	—	赤字なし
	連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合	—	—	赤字なし
	実質公債費比率 (3カ年平均)	標準財政規模に対する1年間で支払った町債(借金)返済額の割合	5.9%	5.2%	
	将来負担比率	標準財政規模に対する、将来町が支払う町債の返済額の割合	—	—	負担残高なし
資金不足比率	公営企業会計の事業規模に対する資金不足額の割合	水道事業会計	—	—	資金不足なし
		下水道事業会計	—	—	資金不足なし
		農業集落排水事業特別会計	—	—	資金不足なし

◆補正予算◆

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第 36 号	一般会計 (補正第2号)	115 億 2,683 万 8 千円	2 億 6,088 万 4 千円	117 億 8,772 万 2 千円

【内容】

- (歳入) 地方特例交付金、地方交付税、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、保育所等給食費負担軽減事業、繰越金をそれぞれ増額、財政調整基金繰入金の減額など
- (歳出) 生ごみ処理機等設置補助事業、経営継承・発展支援事業補助金、原油価格・物価高騰対策農業者支援事業、プレミアム商品券事業、小中学校給食費への支援事業、庁舎改修に係る工事費等の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第 37 号	国民健康保険 事業特別会計 (補正第 1 号)	28 億 4,700 万円	1,673 万円	28 億 6,373 万円

【内容】

- (歳入) 前年度繰越金の増額、財政調整基金繰入金の減額
- (歳出) 前年度一般会計繰入金の精算に伴う一般会計繰出金、及び財政調整基金積立金の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第 38 号	介護保険事業 特別会計 (補正第 1 号)	23 億 5,300 万円	1 億 4,728 万 8 千円	25 億 28 万 8 千円

【内容】

- (歳入) 前年度繰越金、介護保険事業費補助金の増額など
- (歳出) 前年度事業の精算に伴う介護給付費準備基金積立金、及び国庫負担金償還金の増額など



◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第39号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第1号)	3億3,000万円	52万2千円	3億3,052万2千円

【内容】

(歳入) 前年度繰越金の増額

(歳出) 前年度一般会計繰入金の精算に伴う一般会計繰出金の増額など

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第40号	農業集落排水 事業特別会計 (補正第1号)	3億1,600万円	0	3億1,600万円

【内容】

前年度繰越金額の確定に伴う財源の組替えを行ったもので、歳入歳出予算の総額に変更はありません。

議案番号	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第41号	水道事業 会計 (補正第1号)	収益的収支	収入	6億166万7千円	34万1千円	6億200万8千円
			支出	5億6,879万2千円	34万2千円	5億6,913万4千円
		資本的収支	収入	3,529万2千円	1,030万円	4,559万2千円
			支出	6億5,405万1千円	1,133万円	6億6,538万1千円

【内容】

(収益的収入) 水道料金の減免実施に伴う給水収益の減額、及び他会計補助金の増額

(収益的支出) 水道料金の減免実施に伴う事務費の増額

(資本的収入) 県事業に伴う水道管移設に要する委託料に係る県負担金の増額

(資本的支出) 県事業に伴う水道管移設に要する委託料の増額



◆令和3年度 決算認定◆

令和3年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算、水道事業会計・下水道事業会計の剰余金の処分及び決算について、監査委員による決算審査意見書を付して、上程されました。

決算特別委員会において審査を行い、その結果報告を受けて本会議において認定しました。

議案番号	会計名	歳入		歳出	
		決算額	前年比	決算額	前年比
第42号	一般会計	133億3,698万円	△23億694万円	122億8,160万円	△25億4,918万円
第43号	特別会計	国民健康保険事業	△7,784万円	27億9,151万円	△4,958万円
第44号		介護保険事業	△707万円	22億1,942万円	△4,804万円
第45号		後期高齢者医療	63万円	2億8,238万円	13万円
第46号		農業集落排水事業	△630万円	3億1,255万円	127万円

議案番号	会計名	収入		支出	
		決算額	前年比	決算額	前年比
第47号	水道事業会計	収益的収支	1,433万円	5億4,804万円	△18万円
		資本的収支	163万円	5億9,802万円	△3,968万円

議案番号	会計名	収入		支出	
		決算額	前年比	決算額	前年比
第48号	下水道事業会計	収益的収支	△2,489万円	7億8,854万円	△759万円
		資本的収支	△1,491万円	7億1,616万円	△1,570万円

※決算額は、1万円未満を切り捨てて表記しています。

決算審査意見書(要旨)

【審査結果】

○一般会計及び特別会計の決算書、付属書類

法令に従い作成され、計数は正確で内容も適正であると認められた。

○水道事業会計及び下水道事業会計の決算書、付属書類

法令に従い作成され、経営及び財政状況も適正であると認められた。

○財産に関する調書

計数は正確であり、その管理状況は概ね適正に行われているものと認められたが、公有財産に関するルールの見直しを行い、より適正な財産管理に努められたい。

○印紙等購買基金の運用状況

基金の設置目的に従い運用されていると認められた。

本町の財政全般を見た場合、財政力指数は概ね良い値を示しており、経常収支比率も前年度の88.9%から79.9%に好転しているが、これは普通交付税及び臨時財政対策債が前年度より増取であったことが要因で、実質的には財政は硬直化の状況にあります。

今後、コロナ禍による景気の悪化の影響を受け、町税・各種徴収金は増収が見込めないため、適正な財政運営のためにも、歳入を中期的に予測し、計画的な財源確保策を講じるとともに事業実施による費用対効果を見極め、既存の施策・事業の再構築や最適化などに取り組み、経常収支比率の実質的な改善を図られたい。

上三川町監査委員

館野 治信
田村 稔

常任委員会審査結果報告

総務文教常任委員会

【議案第 33 号】上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

問 選挙運動用ポスターの作成に係る公費負担額について、改正前と改正後の限度額の差はどのくらい生じるのか。

答 町内の選挙ポスター掲示場 71 箇所から限度額を計算すると改正前は 347,829 円、改正後は 354,716 円となり、6,887 円の増加となります。

【議案第 34 号】上三川町職員の育児休業等に関する条例及び上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について

問 男性職員の育児休業の取得状況は。

答 出生後8週以内の育児休業（産後パパ育休）取得者は4名おり、今回の改正により、取得回数制限などが緩和されるため、より育児休業の取得しやすい環境が整うものと考えています。

委員会審査結果

議案第 33 号及び議案第 34 号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。

産業厚生常任委員会

【議案第 35 号】上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について

問 本条例改正は、国の改正に起因するものか。

答 町条例を独自に見直して改正するものです。

問 本条例改正の理由は。

答 県の制度改正があり、令和4年4月から精神障害者保健福祉手帳1級所持者へ対象を拡大したため、食事療養費だけでなく医療費も増加する見込みとなり、その財政負担が大きくなります。在宅の方と入院の方の食事療養費の負担を是正し、町では重度の障がいを持つ方に対してできる限り公平な助成をしていきたいと考え改正するものです。

問 令和3年度の食事療養費の支出はいくらか。また、対象者や対象者の家族へ説明しているのか。

答 令和3年度は120名に助成し、金額は7,581,180円です。令和5年4月施行となるため、半年をかけて本人やその家族等へ周知していきます。

委員会審査結果

議案第 35 号は賛成多数により、原案どおり可決いたしました。

◆ 令和3年度決算認定に対する討論 ◆

討論 (抜粋)

反対討論

○ 決算の内容をきちんと説明すべきではないかと考えます。

町長が行ったことを町民にわかりやすく説明しなければ、予算通りに執行が済んだものと同じでないものが、町民には全くわかりません。

町債ですが、平成30年度は61億862万円で、令和3年度は66億5584万2512円であり、この3年間で約5億4000万円ほど町債が増えてますが、その事には一切触れず、説明もありません。

これでは町長に町のかじ取り役を任せていてもいいものなのかと考えます。

以上の理由などから反対討論といたします。

賛成討論

○ 賛成の立場から討論を行います。

財政指標から見ますと財政力指数が1を切りましたが、これは新型コロナナウシルス禍の影響を受けている状況では致し方ないと思います。1を切ったことで地方交付税の交付団体になり、地方交付税が5億2300万円交付され、臨時財政対策債も7億円ほど起債することができました。臨時財政対策債を借りるかどうかは色々意見もあるところですが、一般財源として使え地方交付税の組み換えとも言われる国の政策であるため、この社会情勢の中では使える資金を確保するという観点からは正しい決断だったと思います。

一般会計については、不用額も出しましたが、コロナ禍の中では、計画を立てて予算化しても直前で中止、または延期せざるを得ない状態になった事業が出てきたため、これは仕方のないことで状況に柔軟に対応したと考えます。

特別会計の国民健康保険については、不納欠損処理者100名と少ない数ではありませんが、この人たちが真の生活困窮者であるならば、自立を促すには致し方ないと思います。

その他の介護保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計についても委員長報告のとおり認定に同意とし、賛成討論といたします。

議員派遣

【総務文教常任委員会視察研修】

○日程 令和4年11月10日・11日

○視察先 岩手県大槌町

○目的 小中一貫教育について

○視察先 岩手県釜石市

○目的 防災について

【産業厚生常任委員会視察研修】

○日程 令和4年10月19日・20日

○視察先 大阪府豊能町

○目的 スマホアプリ「とよのんコンシェルジュ」について

○視察先 奈良県橿原市

○目的 今井町のまち並みについて

【栃木県町村議会議員研修会】

(栃木県町村議会議長会主催)

○日程 令和4年11月22日

○研修先 栃木県宇都宮市

○目的 議会の活性化と資質向上を図るため

審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田 嶋 幸 夫	鶴 見 典 明	篠 塚 啓 一	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	海 老 原 友 子	石 崎 幸 寛	勝 山 修 輔	田 村 稔	津 野 田 重 一	稲 見 敏 夫	稲 川 洋
第 31 号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	12	1	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 32 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	13	0	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 33 号	上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 34 号	上三川町職員の育児休業等に関する条例及び上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 35 号	上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について	11	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
第 36 号	令和4年度上三川町一般会計補正予算(第2号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 37 号	令和4年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 38 号	令和4年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 39 号	令和4年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 40 号	令和4年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 41 号	令和4年度上三川町水道事業会計補正予算(第1号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 42 号	令和3年度上三川町一般会計歳入歳出決算の認定について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 43 号	令和3年度上三川町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 44 号	令和3年度上三川町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 45 号	令和3年度上三川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 46 号	令和3年度上三川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 47 号	令和3年度上三川町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	12	1	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 48 号	令和3年度上三川町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	12	1	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※高橋正昭議長(14番)は、採決に加わりません。

令和3年度決算を審議し、 認定される

決算特別委員会

(9月7日・8日)

令和3年度会計決算について、各常任委員会から選出された6人と副議長を加えた7人で所管課の説明を受けながら審査を行いました。

【委員構成】

委員長	小川公威	委員	志鳥勝則
副委員長	海老原友子	委員	稲見敏夫
委員	田崎幸夫	委員	稲川洋
委員	鶴見典明		

【各会計の主な質疑】

◆一般会計

歳入について

問 町税全体の未納者に対する督促は年間を通じてどのようにしているのか。

答 納期限内納付をお願いしているが、納付がない場合には、納期限後20日以内に督促状の発布をしています。

さらに納付がない場合には、一定期間後、催告書を送付していません。それでも納付がない場合には、財産調査を行い、担税力を見極めながら完納に向け滞納処分を実施しています。

歳出について

問 ふるさと納税の受付件数と返礼品の主なものは。

答 令和3年度の受付件数は、3671件ありました。返礼品で件数が多かったものは、いちごが約1630件、ジャムが約820件、紅茶が約430件、町内産のお肉が約370件です。

問

病児・病後児保育の対象者は。

答 町内では体調不良時対応型の病児保育のため、園に通っている間に体調不良になった場合、保護者が迎えに来るまでの間お預かりしています。

町は、宇都宮市と広域利用協定を結んでおり、済生会うつのみや病院内の保育施設で見てもらうことができます。

問

干びよう農家の戸数とその面積は。

答 令和3年度は11戸、面積は23343㎡です。

問 中小企業事業資金融資信用保証料について、コロナ禍前後の状況は。

答 令和元年度で13件、令和2年度で16件、令和3年度で12件です。そのうちコロナの影響により経営困難となり融資を受けるセーフティネット活用の件数は令和2年度13件、令和3年度10件で、令和2年度以降は、新型コロナの影響による補助件数が増えました。

問 消費生活センターへの相談件数、及び相談内容は。

答 令和2年度240件、令和3年度237件です。相談内容は、通信販売のトラブルやインターネット通信の契約トラブルです。

問 町営住宅の修繕の内容は。

答 令和3年度の主な修繕は、下町第二町営住宅駐車場のライン修繕や下町第一町営住宅及び下町第二町営住宅の水回りの修繕です。

問

フェンシング用審判器のリースの考えは。
また、国体後もフェンシング審判器は使っていくのか。

答

フェンシング用審判器のリース費用が高いため、栃木県が購入したフェンシング用審判器を借用し、リハーサル大会や10月の本大会を実施します。

町で購入したフェンシング用審判器は、県内の大会や北関東大会、選手の合宿の際に使用します。
また、フェンシングの町づくりも踏まえて購入しました。

問

カーブミラーの設置について、自治会からの相談件数や要望の対応は。

答

令和3年度の相談件数は30件で、カーブミラーの角度の変更や破損個所の修繕の要望がありました。

カーブミラーの設置や撤去は14件です。

問

コンビニでの証明書の交付割合は全体の何%か。

答

令和3年度の住民票と印鑑証明書の交付件数は3778件で、コンビニでの発行は17・50%、窓口での発行は75・17%です。

問

町道の除草の基準は。

答

町内を5地区に分けて業務委託しており、特に交通量の多い幹線道路や見通しの悪い交差点を行っています。

町道でない認定外道路等の除草は、地元の方にお願ひしていますが、対応が困難な場合は、職員又は業者で対応しています。

問

要保護と準要保護の人数は。また、どのような援助を行っているか。

答

小学校で73人、中学校で55人の計128人に援助を行っています。

援助の内容は、給食費、学用品の購入費、修学旅行費と対象は限られるが眼鏡の購入費等です。

◆介護保険事業特別会計

問

65歳以上の被保険者のうち、介護認定を受けている人数と割合は。

答

要支援者から要介護者は1245名で、65歳以上の人口の約16・3%で、そのうち、要介護者は961名で、約12・6%です。

【審議結果】

各会計について、次のとおり認定・可決することに決定しました。

- ・ 一般会計
 - ・ 国民健康保険事業特別会計
 - ・ 介護保険事業特別会計
 - ・ 後期高齢者医療特別会計
 - ・ 農業集落排水事業特別会計
- 全員賛成により「認定」

- ・ 水道事業会計
 - ・ 下水道事業会計
- 全員賛成により
剰余金の
処分を「可決」、
決算を「認定」



決算特別委員会の審議中の様子

一般質問

障がい者支援・農業支援・ 物価高対策・行財政改革・ 働き方改革などを論戦!

一般質問とは…

議員が行政全般にわたって執行機関に対し施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもので、重要な議員活動のひとつです。

9月2日・5日 8人の議員が登壇

議会の会議録はこちら

議会会議録については、会議の終了後おおむね2ヶ月後に掲載します。



質問順 質問議員	質問事項	質問要旨(主なもの)
1 たさき 幸夫 ゆきお 幸夫	働き方改革について	上三川町の働き方改革についての実施状況、及び今後の対応について。
	投票時間の短縮について	期日前投票の投票率が増加傾向にあり、投票時間を短縮すべきと考えるが上三川町の考えは。
	教職員の業務負担軽減と部活動指導員の確保について	教職員の業務負担軽減の必要性について。 部活動指導員の現状と課題について。
2 いしざき 幸寛 ゆきひろ 幸寛	農業への支援について	農業資材、特に肥料については高騰と言っていい状態になってしまった。政府も対策を考えているようだが、それを受け町独自の対応はあるのか。 スマート農業技術導入支援事業の応募状況はどうか。
	町職員の副業	公務員の副業について最近話題になっている。公務員であるからには副業をもつことには当然制約がある訳だが、町職員としても、社会貢献活動や農家の手伝いなど、もっと気軽に取り組めるシステム作りをしたらどうか。
	障がいのある人の65歳の壁について	障害福祉サービスを受けている人が、65歳になると介護保険に移行され、受けられるサービスが低下したり、環境の変化などの問題が全国的に発生していると聞く。上三川町はどのように対応しているのか。
	多功本町の十字路問題	多功本町の十字路を北から南に向かうとき、右折車があると後続車が進めず信号の変わり目にやっと1～2台が通れる状況であり、長い渋滞が発生している。しかも2台目はほとんど信号無視の状態になっている。右折帯はいつ頃できる見通しなのか。
3 えびはら 友子 ともこ 友子	高齢者の運転免許証返納に対する対応について	高齢者の運転免許証返納におけるデマンド交通の生涯無償化の考えは。
	住宅介護(予防)住宅改修費支給申請の見直しについて	他市町では、改修費最大20万円の一割2万円を払い込む事で住宅改修が出来るようだが、本町においては未だに償還払いであり、町民から改善の要望が多いが本町の考えは。
	障がい者グループホームについて	80・50と言う80歳の親が50歳の子を見る時代になり本町には障がい者のグループホームが無く、首長として今後の課題や対応をどの様に考えているか。
	ボランティアポイントについて	現在の利用状況と、今後の課題について。
4 いなみ 敏夫 としお 敏夫	子育て支援について	18歳までの医療費の無料化について、町の考えは。 15歳までのインフルエンザ予防接種の補助の考えは。
	行財政改革について	老朽化の著しい下町第一町営住宅及び愛宕町営住宅を廃止し、生活困窮者に対して民間アパートの家賃補助に変更すべきと思うが、町の考えは。 子育て支援センターの運営に対し、民間委託を導入すべきと思うが、町の考えは。

質問順 質問議員	質問事項	質問要旨(主なもの)	
5 しどり かつのり 志鳥 勝則	持続可能な農業生産体制の町の取り組みについて	第7次総合計画の中で集落営農の組織化・法人化を推進とあるが、具体的取り組みはどのように実施しているのか。	
		現在町内に17団体ある地域営農集団(地域営農集団連絡協議会に所属)の耕作面積はどれくらいあるのか(自作地・利用権設定・作業受委託等を含めて)組織全体の人数と平均年齢は。	
		近年の農業生産資材が高騰している中、経営に困窮している状況にあるが、このような状況を町はどのように受け止めているのか。町独自の支援措置はあるのか。	
	道の駅について	過去の一般質問で道の駅は検討するとの答弁であったが、その後どのようになっているのか。	
	公の施設の管理について	公の施設の廃止及び長期かつ独占的な利用の特例に関する条例について1条から4条までの解釈について問う。	
6 かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	待機児童と給食費について	待機児童解消のための保育園の建設計画が2年前の予算では出来ないと聞いている。 町内保育施設の給食費が食材の高騰により、業者より値上げの要請がきている。保護者の負担を減らすような対策はないのか。	
	(仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設の建設について	当初の計画通り実行することができるのか、お聞かせください。町の計画は大丈夫なのか。また、資材高騰のおり計画予算案通りできない場合、起債で賄うことになると思うが、町民の負担が増えることに対してどう考えか、お聞かせください。	
	町税及び交付金活用について	「ORIGAMIのまちかみのかわ」は町のキャッチコピーと言うのか、ロゴマークなどPRに掛かる費用が交付金2分の1で、町税からの出費は308万2千円であるがその効果はでているのか。	
		かみたん号のラッピングについて伺う。	
		サイクルスタンドの効果はどのようになっているのか。 折り紙展示保存関係と講座費用について伺う。	
	生沼家住宅の費用について	令和2年度維持費684万1,240円、令和3年度114万3千円の費用をどう思うか。 文化財を戸締りにしている事をどう考えて、今後どうするのかお聞かせください。	
7 つのだ しげいち 津野田 重一	人口減少問題	対策と効果は。 平成22年と比較してコミュニティ単位での減少状況は。 小学校に影響が出てくるのは何年後頃か。	
		学校体育館のエアコン設置	エアコン設置の考えと計画は。 工事費と補助金の概算は。
		物価高対策	地方創生臨時交付金の活用は。
	8 つるみ のりあき 鶴見 典明	いちご一会とちぎ国体開催について	来月開催の「いちご一会とちぎ国体」開催に向けて、コロナ禍ではありますが感染防止対策など開催準備は計画に基づき進められているのか、町の取組みは。 会場整備や案内・交通手段など上三川町をPRし、おもてなしの準備は計画に基づき進められているのか、町の取組みは。
消防・防災体制の充実について		本町の災害を踏まえた防災体制の整備強化に取り組んでいるが、有事の際の避難場所など、どのように住民の方へ周知を行っているのか。 自主防災組織の設立や活動支援に取り組んでいるが、町の取組みは。	
障がい者支援の充実について		障がい者地域支援サービスとして相談支援体制の充実に取り組んでいるが、相談をどのように支援サービスの実績に繋がれているのか、町の取組みは。	
		就労支援として、地域社会への自立支援を取組んでいるが農福連携事業に対する町の取組みは。	
		成年後見人制度について、家族や親せきの方への周知や連絡などをどのように進めているのか、町の取組みは。	



傍聴者 19人

議会傍聴においていただきありがとうございました。
次回の定例会は12月です。
日程が決まり次第、議会ホームページでお知らせいたします。ぜひ、議会傍聴にお越しください。

見にもよ～や～!

議会のしくみや会議の結果など、議会の最新情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください!





たさき ゆきお
田崎 幸夫 議員

働き方改革について

問

上三川町の働き方改革についての実施状況、及び今後の対応について。

答

町長 時間外勤務を原則月45時間、年間360時間を上限として設定し、休日出勤を命ずる場合には、振替を取得させることを優先しています。

また、年次休暇及び夏季休暇は、職員が業務と休暇との調整を図ることができるよう、あらかじめ計画表を作成し、休暇の取得を促進しています。

そのほか、毎月第2・第4水曜日をノー残業デーと定め、原則全職員が午後6時までに退庁することとしています。

今後の対応として、業務の進め方や慣例の見直しを

投票時間の短縮について

問

期日前投票の投票率が増加傾向にあり、投票時間を短縮すべきと考えるが上三川町の考えは。

答

総務課長 投票時間の繰上げは、本町の期日前投票者数が増加していることや、県内市町でも広く認知されるようになったことから、選挙管理委員会事務局においても早期に見直しができるよう取り組んでいきます。



行い、必要に応じた業務の改善・効率化を図り、職員が働き甲斐と働きやすさを感じる活力ある組織づくりを進めていきます。

農業への支援について

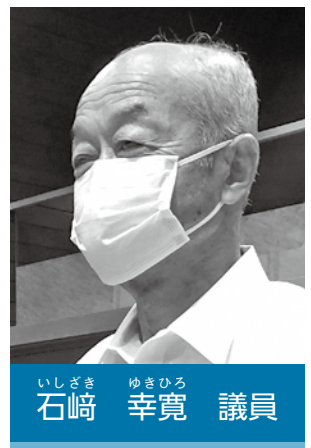
問

農業資材、特に肥料については高騰と言っている状態になってしまった。政府も対策を考えているようだが、それを受け町独自の対応はあるのか。

答

町長 新型コロナウイルス感染症の影響長期化や原油価格・物価高騰により農業の経営状況が悪化していることから、「原油価格高騰対策農業者支援事業」に係る補正予算の議決をいただきました。

内容は、令和3年分の農業収入が50万円以上を申告した方、又は令和4年度生産調整方針に参加した農業者のうち、水田耕作面積が1ha以上である世帯又は法人に対し、一律3万円を交付することとしました。



いしざき ゆきひろ
石崎 幸寛 議員

障がいのある人の65歳の壁について

問

障害福祉サービスを受けている人が、65歳になると介護保険に移行され、受けられるサービスが低下したり、環境の変化などの問題が全国的に発生していると聞く。上三川町ではどのように対応しているのか。

答

健康福祉課長 障害福祉サービスの利用者が非課税の場合、自己負担はないが、介護保険サービスに移行後は、本人の所得金額に応じ1割から3割の自己負担がかかります。

しかし、必要とするサービスが介護保険サービスにない場合、引き続き65歳以降も障害福祉サービスを受けられるため、介護保険への移行によりサービスメニューがしばらくは確保はあります。

介護保険では、高齢者の能力に応じたサービスの提供を行っており、高齢になった障がいをお持ちの方でも年齢に合ったサービスが受けられる制度です。

今後、高齢の方や障がいをお持ちの方が、不便を感じることなく、各々に合ったサービスを受けられる体制づくりに取り組んでいきます。

住宅介護（予防）住宅改修費支給申請の見直しについて

問

他市町では、改修費最大20万の一割2万円を払い込む事で住宅改修が出来るよ
うだが、本町においては未だに償還払いであり、町民から改善の要望が多いが本町の考えは。

答

町長 現在、申請書による内容確認を改修工事前後に
行い、給付金は改修工事後に支給しており、申請者にとつて必要かつ使いやすい住宅改修が適正に行えるよう専門家の助言及び指導を
もたえる体制づくりを進めています。
申請者の金銭的負担などを考慮し、今後は、申請者が自己負担部分のみを支払い、差額分を町が事業者へ



えびはら ともこ 議員
海老原 友子

障がい者グループホームについて

問

80・50と言う80歳の親が50歳の子を見る時代になり本町には障がい者のグループホームが無く、首長として今後の課題や対応をどの様に考えているか。

答

町長 町では、グループホームの新築や改修等を行った法人に対し、整備にかかる事業費から国や県等の助成金を控除した額の2分の1、最大500万円を上限として補助する事業を創設しており、グループホーム事業への参入促進の支援をしています。

町には、障がい者が利用するグループホームはないが、グループホームを整備したいという法人等から、数件問い合わせを受けています。
現在進行中の相談も含め、グループホーム設置等の相談が入った際には、適切に支援していきます。

支払う受領委任払いの実施の検討を進めていきます。

子育て支援について

問

18歳までの医療費の無料化について、町の考えは。

答

町長 県において、来年度より医療費の助成対象を中学3年生まで拡大する旨の意向が示されました。
高校3年生までの医療費の助成については、恒常的な財源の確保が大きな課題でしたが、県の助成対象の拡大を受け、町でも子育て世帯の負担軽減を目的として、令和5年度より現物給付により助成対象を高校3年生までに拡大し実施できるように準備を進めていきます。



いなみ としお 議員
稲見 敏夫

15歳までのインフルエンザ予防接種の補助の考えは。

答

町長 現在、お子様のインフルエンザは、予防接種法に定めのない任意での接種となっているが、町では、受験という一つの岐路を迎え、受験時期とインフルエンザの流行期が重なる中学3年生及び高校3年生を対象として、接種費用の一部2千円を一律で助成しています。

15歳までの補助拡大は、新型コロナウイルス感染症や近隣市町の状況等を勘案しながら、限られた財源の中で、児童医療費助成をはじめとする子育て支援策の選択及び制度の安定的な実施が図れるよう、引き続き調査検討を重ねていきます。





しどり 志鳥 かつのり 勝則 議員

持続可能な農業生産体制の町の取り組みについて

問

近年の農業生産資材が高騰している中、経営に困窮している状況にあるが、このような状況を町はどのような受け止めているのか。町独自の支援措置はあるのか。

答

町長 新型コロナウイルス感染症の影響長期化や原油価格・物価高騰により農業の経営状況が悪化していることから、「原油価格高騰対策農業者支援事業」に係る補正予算の議決をいただきました。

内容は、令和3年分の農業収入が50万円以上を申告した方、又は令和4年度生産調整方針に参加した農業者のうち、水田耕作面積が1ha以上である世帯又は法人に対し、一律3万円を交付することとしました。

問

第7次総合計画の中で集落営農の組織化・法人化を推進とあるが、具体的取り組みはどのように実施しているか。

答

町長 集落営農の組織化、法人化の推進については、「人・農地プラン」を推進する中で、地域の意向を踏まえて進めています。

既存の集落営農組織については、土地利用型農業を主としていることから、今後は、それらの集落営農組織が、より効率的かつ安定的に農業経営を行うことができるよう農地の集積や集約化を進めていきます。

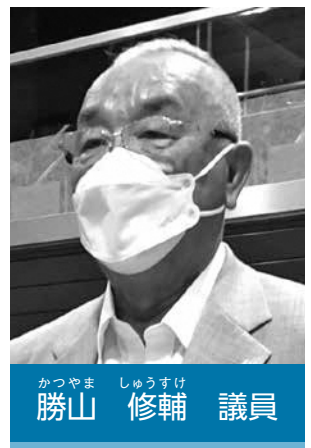
問

現在町内に17団体ある地域営農集団（地域営農集団連絡協議会に所属）の耕作面積はどれくらいあるのか（自作地・利用権設定・作業受委託等を含めて）組織全体の人数と平均年齢は。

答

町長 令和3年度の耕作面積合計は450・8haでした。

また、組織全体の人数は、令和4年度の町営農集団連絡協議会総会時の名簿では162名で、平均年齢は66・2歳でした。



かつやま しゅうすけ 勝山 修輔 議員

待機児童と給食費について

問

町内保育施設の給食費が食材の高騰により、業者より値上げの要請がきている。保護者の負担を減らすような対策はないのか。

答

町長 今般の食材費の高騰は、保育園等で提供されている給食にも影響を及ぼしています。

このような中で、子どもたちに安心・安全な給食を提供するための質の確保や、保護者の負担軽減を目的として、県が保育施設等に補助を行う給食費負担軽減事業を実施することとなり、この度、9月補正予算の議決をいただきました。

（仮称）上三川町生涯学習・子育て支援複合施設の建設について

問

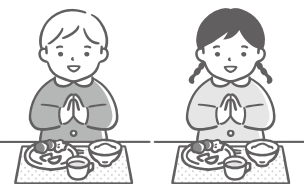
当初の計画通り実行することができているのか、お聞かせください。町の計画は大丈夫なのか。

また、資材高騰のおり計画予算案通りできない場合、起債で賄うことになると思うが、町民の負担が増えることに対してどう考えか、お聞かせください。

答

町長 （仮称）上三川町生涯学習・子育て支援複合施設については、令和5年度の完成に向けて、予算も含め計画どおりに実施できるよう作業を進めています。

なお、起債については、町民の負担を少しでも軽減するため、最も有利なものを選択できるよう調査・研究を進めていきます。



人口減少問題

問 小学校に影響が出てくるのは何年後頃か。

答 **教育長** 令和4年現在の小学校児童数は、1603人で、6年後の令和9年には推測値で約8・3%減少し、1470人となる見込みです。

令和7年から入学する児童が10人以下の学校が現れ、令和9年には、町内4校で合計5学年が10人以下となる見込みです。

物価高対策

問 地方創生臨時交付金の活用は。

答 **町長** 国では、コロナ禍からの経済、社会活動の回復を確かなものとするため、今年4月に地方創生臨時交付金に1兆円の新たな枠を設け、このうち8千億円について、自治体ごとの交付限度額を決定しています。

町では、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策分として6321万8千円が配当されたため、町民の皆様の生活や事業者の事業継続に向けた支援策について検討しました。

その結果、水道料金の基本料金2か月分の減免や、プレミアム商品券事業の拡充、学校給食の食材値上がり分の支援、農業者向けの原油価格・物価高騰分の支援策について、この度、9月補正予算で議決をいただきました。

今後は、町民の皆様へ支援が行き届くよう速やかに予算を執行していきます。



津野田 重一 議員

いちご一会とちぎ国体開催について

問 会場整備や案内・交通手段など上三川町をPRし、おもてなしの準備は計画に基づき進められているのか、町の取組みは。

答 **町長** 周辺道路に会場への案内看板等を設置するほか、花いっぱいリレーとして、町内の小中学校で育てていた花にメッセージを添えたものを会場周辺に飾る予定です。

また、全国から訪れる選手や監督へのおもてなしについては、「おもてなしOIRIGAMI」として、吉澤章氏の考案した折り紙とメッセージカードを袋に入れたものを選手や監督にお渡しします。

また、「カフェかみたん」



鶴見 典明 議員

として、女性団体連絡協議会の皆様に、コーヒーと町内のお菓子のおもてなしのほか、町文化協会茶道部の皆様の協力を得て、呈茶のおもてなしも準備しています。

大会本番まで残すところわずかですが、やり残しの無いように準備を進めていきます。

問 来月開催の「いちご一会とちぎ国体」開催に向けて、コロナ禍ではありますが感染防止対策など開催準備は計画に基づき進められているのか、町の取組みは。

答 **町長** コロナ対策については、日本スポーツ協会が作成した「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」や栃木県の指導に基づき準備を進めています。

選手や監督、競技会運営者全員にPCR検査又は抗原検査の実施を義務付けています。



かみたん 教えて!

議会のおしごと

かみたんが議会のしごとをご紹介します!
議員は議会の会議以外にはどんな活動
をしているの?

第6弾は… 請願・陳情について!!



請願・陳情って何?



意見や要望を国や県、町に対して行う方法のひとつで、議会に請願書や陳情書を提出するんだよ。



請願と陳情の違いは何?



請願は、1人以上の議員の紹介が必要だけど、陳情は法的な根拠がないため、必要ないんだ。
提出された請願書及び陳情書の内容は、議会運営委員会又は常任委員会に付託して慎重に審査
した後に本会議で採択か不採択又は継続審査かを決定するんだ。



決定された後はどうなるの?



請願書又は陳情書の提出者に審査した結果を通知するんだよ。
また、本会議で採択された請願や陳情は、意見書等を町長や国会など関係行政庁に提出するんだよ。

高橋議長が栃木県町村議会議長会の会長に就任

令和4年6月21日に開催された令和4年度第1回議長会議において、役員改選が行われ、高橋正昭議長が令和4年7月1日付で栃木県町村議会議長会会長に就任されました。任期は令和4年7月1日から令和5年6月30日までの1年間となります。

高橋議長は平成23年12月25日に初当選以来、町議会の運営に努めてきました。

今後、栃木県11町議会の代表として、その手腕の発揮が大いに期待されます。



栃木県町村議会議長会の事務局長と打ち合わせをする高橋正昭会長(左)

編集後記

議会だよりを最後までご一読いただきありがとうございます。
9月定例会においては、決算特別委員会審査結果報告、審議採決が行われました。
なお、決算特別委員会が設置され付託された案件は、厳正に審議し全て可決されました。
上三川町監査委員の報告によりますとコロナ禍による景気の悪化を受けて財政への影響を懸念されておりまして、歳入・歳出実質収支決算額においては、黒字決算を計上との報告がありました。
経常収支比率では、79.9%と前年度より9.0ポイント低下との報告がありました。
一般質問では8名の議員が登壇し論戦が行われました。
傍聴者の方も多く足を運んでいただきました。
最後になりますが議会だより編集に際しまして、ご協力いただきました皆様に感謝とお礼を申し上げます。

(鶴見)

広報委員会	
委員長	小川 公威
副委員長	田崎 幸夫
委員	鶴見 典明
	篠塚 啓一
	稲川 洋